

最後に「背中には誇り」です。これは、自分の行いに責任をもつということです。どんなことでも、ただやるのではなく、そこに心を込めて取り組むということです。例えば、清掃時間の玄関掃除でも、ただ、ごみを取り除くだけの掃除と、訪れた人が気持ちよく入ってくださるようないう思いが込められた掃除とでは仕上がりが全く違います。残された作業のあと、その人の人柄が現れているのです。背中とは、その人が行動した後の残り姿のことを探しているのです。

「顔には笑顔 胸には感謝 背中には誇り」をもつ人の周りには、自然と自分を成長させてくれる人が集まつてくるのです。その人たちから刺激を受けながら、「あの人任せたければ大丈夫」と信頼される人へと成長し、本校の学校教育目標、「誰かを笑顔にできる『自分』なる」につながっていくはずです。このことは中学校時代だけのものではなく、皆さん的人生においての目標にしてほしいと願うものです。

皆さんは、今日からこの土橋中学校の一員です。今お話しした「顔には笑顔 胸には感謝 背中には誇り」を大切にしながら、この学校の歴史と伝統を受け継ぎ、自覚を持つて行動してください。そして、これから皆さんが築いていく新しい歴史が、未来の後輩たちの誇りとなることを願っています。」

保護者・地域の皆様とともに、子どもたち一人一人が『志ある第一歩』を踏み出せるよう職員一同、全力で取り組んで参る所存です。今年度もよろしくお願ひいたします。

顔には笑顔 胸には感謝 背中には誇り

校長 柚木 義哉

1年生4人、2年生7人、3年生5人、非常勤・ALTの先生も含めた職員16人の合計32人で令和7年度の土橋中学校がスタートしました。年度当初の今号では、入学式の式辞で述べた「顔には笑顔 胸には感謝 背中には誇り」について御紹介したいと思います。

【今日は、新入生の皆さんに、中学校生活にとどまらず、これから的生活を送るうえで、大切にしてほしい「顔には笑顔、胸には感謝、背中には誇り」という言葉をお伝えします。

まず、「顔には笑顔」。笑顔には人と人をつなぐ力があります。明るく前向きな気持ちから生まれる皆さんの笑顔のひとつひとつが、あなたの周りの人の笑顔へと広がっていきます。時にはうまくいかないこともあります。そんな時こそ、笑顔を忘れずにいたいものです。

一步踏み出す勇気につながります。

次に、「胸には感謝」。皆さんがここにいるのは、家族や先生、地域の方々、そして友達の支えがあつたからです。私たちはこれまで一人で生きてきてはいませんし、これからも一人で生きていくことはできません。感謝の気持ちを持つことは、人とつながり合いながら、自分自身を大きく成長させる力になります。

土橋中学校
学校だより



= 4 月 号 =



同学·共働·琢磨

発行
令和7年4月23日

日置市立十橋中学校

日置市伊集院町十橋1350

099-273-9230
責任者

令和7年度職員一覧

職	氏名（担当教科）
校長	柚木 義哉
教頭	税所 秀樹
1年担任	上久保 紀秀（数学）
II副担任	川井 剛（国語）
2年担任	脇之薗 幸太（社会、保体）
II副担任	田中 郁子（音楽、家庭）
3年担任	平原 博香（英語）
II副担任	中島 忠臣（理科）
すずらん担任	石原 淳哉（技術、社会）
養護教諭	野添 浩美
事務職員	堂園 真由美
学校主事	八重倉 龍秋
学校司書	窪園 順子
教育支援員	河野 直美
非常勤講師	堂園 三智子（美術）

*本栏由王副担任 田中郁子 中島忠臣

土っ子たちのために

転入職員4人を加えて、今年度も子どもたちのため地域のために、真摯に取り組んでいきます。よろしくお願ひいたします。



て々2の日
いが週スを今
る毎間テ迎年
4日余キえは
人笑りなま校
の顔が脇し内
姿で過役たの
をのぎに。桜
見び、なその
守の美つの木
つびして美々
て中いいしが
い学葉まさ満
ます。校桜しは開
す。生にた新で
活な。入學
をつそ生學
送たし4式
つ木て人の

日	曜	5月の主な行事予定
3	土	(祝)憲法記念日
4	日	(祝)みどりの日
		県中学春季ソフトテニス大会
5	月	(祝)こどもの日
6	火	振替休日
7	水	2・3年生:職場体験学習(～9日) 1年生:保健タイム(食育)
8	木	1年生:保健タイム(SOS)
10	土	いちご収穫体験学習
16	金	不審者対応訓練
18	日	小中通学路草払い、危険箇所点検
19	月	3年生:実力テスト(～20日)
21	水	土橋地域学校運営協議会
23	金	梅収穫(予定)
30	金	第1回英語検定



4月7日（月）に、新任式・始業式を行い、令和7年度がスタートしました。そして入学式では、和やかなあなたたかい雰囲気の中、凛とした姿の4人の新入生が土橋中学校の一員に加わりました。左上の笑顔の写真は、入学式を終えた後の新入生とその保護者の方々です。左下の写真は、全校生徒16人で学校教育目標の「誰かを笑顔にできる『自分』になれる！」と決意を新たに撮ったものです。今年度も子どもたちが「土橋でよかつた」と実感できる教育活動の実践を目指していきます。

学校生活オリエンテーションと ハジカ問題を考える間間の反組

